



平成 22 年度

予 算 の 概 要



《 平成22年度 恵庭市予算の概要 》

		C O N T E N T S
		目 次
はじめに		
○平成22年度予算編成方針	01
○第4期恵庭市総合計画	～水・緑・花 人がふれあう 生活都市 えにわ～	
を口指して	01
I. 各会計歳入歳出予算（案）	総括表	02
II. 一般会計予算（案）		
1.歳入予算の分析		
①款別内訳	03
②一般財源・特定財源の内訳	05
2.歳出予算の分析		
①款別の内訳	06
②性質別内訳	07
3.款別歳出予算の主要事業	08
III. 特別会計・企業会計予算（案）		
1.特別会計・企業会計予算の特徴	19
2.歳出予算の主要事業（特別会計）	20
3.歳出予算の主要事業（企業会計）	21
IV. 財政健全化対策の推進		
1.収支見通しと財源不足への対応	22
2.平成22年度財政健全化対策メニューの内容	23



*** はじめに ***

○平成22年度予算編成方針

平成22年度の予算編成に当たっては、危機的な財政状況を踏まえ、経常収支の均衡を図るべく経常収入の確保と経常経費の削減を図りつつ、住民サービスや福祉施策の充実を図るとともに、投資的事業の精査・重点化などの財政健全化の取り組みを推進しつつ、第4期恵庭市総合計画における未来都市像を目指した事業を着実に遂行するために、施策・事業の緊急性や必要性を厳しく精査し、最少の経費で最大の効果が導き出せるよう努めました。

○第4期恵庭市総合計画 ～水・緑・花 人がふれあう 生活都市 えにわ～ を目指して

社会・経済環境の変化と多様化する市民ニーズ、そして地域のことは地域自らが決定し責任を負うという地方分権の流れの中で、地域の個性と資源を活かし、市民と行政がともに知恵を出し合い、まちづくりを進めることが求められています。

水と緑と花に彩られた美しい地域環境を大切に、市民と行政が信頼と絆のもと協働で、次代を担う子ども達が郷里に誇りを持ち、生活の豊かさを実感できる、活力ある「えにわの再生」に取り組んでいきます。

また、子どもを安心して生み、健やかに育てることができる地域づくりについても、引き続き取り組んでいきます。

【1.水と緑と花に彩られた魅力あるまちづくり】

○資源回収団体奨励事業 ○循環型社会推進事業 ○柏木川河川緑地整備事業 ○西島松北地区地域振興事業 ほか

【2.安心して健康に暮らし子どもを大切にすまちづくり】

○病後児預かり事業 ○緊急一時保育事業 ○子育て支援センター事業 ○ひとり暮らし世帯等除雪サービス事業 ○バリアフリー特定道路整備事業 ○黄金地区複合施設整備事業 ほか

【3.学ぶところと元気なからだを育むまちづくり】

○スポーツ振興基本計画策定・関連調査事業 ○特別支援教育事業(学校補助員配置) ○通学用介護ワゴン車導入 ○和光小学校整備事業 ○小・中学校耐震化事業 ○階段昇降機整備事業 ○図書館省エネ改修事業 ○夢創館再整備事業 ほか

【4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり】

○島松駅周辺再整備基礎調査 ○ごみ排出抑制促進事業 ○生ごみ資源化処理施設整備事業 ○木造住宅耐震診断助成事業 ○恵庭駅西口周辺整備推進事業 ○バリアフリー特定道路整備事業(再掲)ほか

【5.地域資源を生かした活気あるまちづくり】

○消費動向調査事業 ○ふるさと雇用再生特別対策事業 ○農業研修派遣事業 ○農業後継者育成対策事業 ○21世紀高生産基盤整備事業 ○企業誘致活動の推進 ○商店街活力再生促進事業 ○地域ブランド特産品開発事業 ○創業実践講座事業 ○消費者意識調査等事業 ○優良田園住宅整備推進事業ほか

【6.市民と行政が情報と活動を共有するまちづくり】

○コミュニティFMラジオ活用 ○接遇研修 ○市民の広場事業 ○市民活動支援事業 ○国際交流・姉妹都市交流事業 ほか

I 各会計歳入歳出予算（案）総括表

(単位：千円・%)

会計区分		平成22年度	平成21年度	比較	
				増減額	増減率
一般会計		21,836,300	20,615,000	1,221,300	5.9
特別会計	国民健康保険	6,315,071	6,220,568	94,503	1.5
	老人医療	1,020	7,769	▲ 6,749	▲ 86.9
	後期高齢者医療	678,332	636,147	42,185	6.6
	介護保険	2,900,442	2,679,353	221,089	8.3
	土地区画整理事業	35,377	35,377	0	0.0
	土地取得事業	253,923	246,396	7,527	3.1
	産業廃棄物処理事業	111,223	140,522	▲ 29,299	▲ 20.9
	墓園事業	51,808	54,767	▲ 2,959	▲ 5.4
	駐車場事業	84,798	29,686	55,112	185.6
	下水道事業	3,629,012	3,850,418	▲ 221,406	▲ 5.8
	小計	14,061,006	13,901,003	160,003	1.2
水道事業会計		1,890,052	2,111,266	▲ 221,214	▲ 10.5
全会計合計		37,787,358	36,627,269	1,160,089	3.2



Ⅱ 一般会計予算（案）

1.歳入予算の概要

市税収入は、個人市民税で152百万円減となる一方、法人市民税で66百万円、固定資産税で43百万円増となることから、市民税全体では前年度予算額を約50百万円下回る見込みです。また、地方交付税においては、国の地方財政拡充策として「地域活性化・地域雇用等臨時特例費」が創設されたものの、行政経費や投資的経費の減により、前年度を109百万円下回る見通しであり、その一方、地方交付税と一体で措置される臨時財政対策債が増額され、前年度比411百万円増の見込みであることから、

交付税と臨財債の合算では約302百万円増額となる見込みです。

国庫支出金や道支出金においては、子ども手当の創出や生活保護費の増高、障がい者の自立支援補装具等の助成拡大により大幅に増加し、使用料収入においては、家庭ごみ有料化に伴う増額を見込んでいます。

また、財政健全化計画に基づき市有地処分や退職手当債の発行、更には職員人件費の臨時的削減を行い、最終的な不足額を基金の繰替使用をすることで収支の均衡を図りました。

【① 款別内訳】

(単位:千円・%)

款	平成22年度		平成21年度		比較増減		説明（主な増減の内容）
	予算	構成比	予算	構成比	増減額	増減率	
1 市 税	7,679,442	35.2	7,730,121	37.5	▲ 50,679	▲ 0.7	○現年個人市民税 ▶ 給与・営業・農業所得の課税所得額及び納税義務者数の減を見込んだ(前年比▲152百万円、▲5.2%) ○現年法人市民税 ▶ H21決算見込み額を基礎として、法人企業景気予測による伸び率を乗じて見込んだ(前年比+66百万円、+18.5%) ○現年純固定資産税・都市計画税 ▶ 家屋は新・増築の増により49百万円の増、土地は新築軽減や事業開始による非課税地の増による影響により▲2百万円と見込んだ(前年比+51百万円、+1.3%) ○現年たばこ税 ▶健康志向の高まり及び税制改正の影響による売り上げ本数の減を見込んだ▲17百万円、▲4.0%
2 地 方 譲 与 税	290,100	1.3	312,100	1.5	▲ 22,000	▲ 7.0	
地方揮発油税	74,800	—	70,000	—	4,800	6.9	○平成21年度決算見込み額に平成22年度地方財政計画の伸び率(98.8%)を用いて算出
自動車重量譲与税	215,300	—	235,700	—	▲ 20,400	▲ 8.7	○平成21年度決算見込み額に平成22年度地方財政計画の伸び率(93.6%)を用いて算出
地方道路譲与税	0	—	6,400	—	▲ 6,400	▲ 100.0	
3 利子割交付金	19,700	0.1	37,900	0.2	▲ 18,200	▲ 48.0	○平成21年度決算見込み額に平成22年度地方財政計画の伸び率(71.7%)を用いて算出
4 配当割交付金	1,800	0.0	5,900	0.0	▲ 4,100	▲ 69.5	○平成21年度決算見込み額に平成22年度地方財政計画の伸び率(33.8%)を用いて算出
5 株式等譲渡所得割交付金	800	0.0	1,500	0.0	▲ 700	▲ 46.7	○平成21年度決算見込み額に平成22年度地方財政計画の伸び率(72.0%)を用いて算出
6 地方消費税交付金	613,000	2.8	646,000	3.1	▲ 33,000	▲ 5.1	○平成21年度決算見込み額に平成22年度地方財政計画の伸び率(97.7%)を用いて算出
7 ゴルフ場利用税交付金	72,500	0.3	78,600	0.4	▲ 6,100	▲ 7.8	○平成21年度決算見込み額に平成22年度地方財政計画の伸び率(100.2%)を用いて算出
8 自動車取得税交付金	55,400	0.3	52,900	0.3	2,500	4.7	○平成21年度決算見込み額に平成22年度地方財政計画の伸び率(90.2%)を用いて算出
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	601,275	2.8	611,743	3.0	▲ 10,468	▲ 1.7	○平成21年度決算見込み額と同額を見込む ○国有提供施設等所在市町村助成交付金の減(前年比▲15百万円) ○特定防衛施設周辺整備調整交付金の増(前年比+4百万円)
10 地方特例交付金	107,200	0.5	123,700	0.6	▲ 16,500	▲ 13.3	○減収補てん特例交付金 ▶ 住宅借入金等税額控除による個人住民税の減収額の補てん(前年比+4.5百万円) ○児童手当等特例交付金 ▶ 児童手当制度拡充・所得制限撤廃に伴う地方負担額を措置(前年比+19.9百万円) ○自動車取得税減収特例交付金 ▶ 電気自動車等の排ガス性能の優れた自動車取得に係る自動車取得税の免除・減免に対する措置(▲31.7百万円) ○特別交付金 ▶ 廃止(▲9.2百万円)
11 地 方 交 付 税	4,157,900	19.0	4,266,800	20.7	▲ 108,900	▲ 2.6	
普通交付税	3,697,000	—	3,852,000	—	▲ 155,000	▲ 4.0	○算定の考え方 ・給与費・建設事業費の減少と扶助費の増加を見込んだ。 ・地域再生対策費を同額見込み(114百万円)、地域雇用創出推進費(廃止・140百万円)を削減した。 ・地域活性化・雇用等臨時特例費(新設・126百万円)を見込んだ。 ○普通交付税交付額算定内訳 ・基準財政収入額 6,404百万円 ・基準財政需要額 10,101百万円 ・交付額 3,697百万円
特別交付税	460,900	—	414,800	—	46,100	11.1	○算定の考え方 ・H21の特別要因(eLTAX、頑張る地方応援プログラム)を除いた。 ・H22の特別要因(クレア海外派遣事業)を加算した。 ・H21決算見込み額に特別要因を加減した後、地方財政計画の伸び率(106.8%)を用いて算出

款	平成22年度		平成21年度		比較増減		説明（主な増減の内容）
	予算	構成比	予算	構成比	増減額	増減率	
12 交通安全対策特別交付金	15,200	0.1	15,400	0.1	▲ 200	▲ 1.3	○平成21年度決算見込み額と同額を見込む
13 分担金及び負担金	138,362	1.0	134,023	1.0	4,339	3.2	・保育所保護者負担金の減(前年比▲2百万円) ・児童デイサービス費負担金の増(前年比+2百万円) ・21世紀高生産基盤整備事業地元負担金の増(前年比+4百万円)
14 使用料及び手数料	537,879	2.5	401,805	1.9	136,074	33.9	・市営住宅・駐車場使用料の増(前年比+6百万円) ・家庭廃棄物処理手数料の増(前年比+130百万円)
15 国庫支出金	3,413,241	15.6	2,743,955	13.3	669,286	24.4	
子ども手当負担金	505,821	—	0	—	505,821	皆増	・子ども手当創設に伴う増
生活保護費負担金	1,263,634	—	1,051,522	—	212,112	20.2	・生活保護扶助費の増
その他国支出金	1,643,786	—	1,692,433	—	▲ 48,647	▲ 2.9	・なのはな保育園建替事業(前年比+106百万円) ・生ごみ資源化処理施設整備事業費の増(新規+54百万円) ・島松地区用水対策事業費の減(前年比▲116百万円) ・(仮称)西島松北交流公園整備事業費の増(前年比+37百万円) ・和光小学校増築事業の増(前年比+30百万円) ・総合体育館リニューアル事業の終了(前年比▲203百万円)
16 道支出金	1,108,258	5.1	907,337	4.4	200,921	22.1	
生活保護費負担金	85,914	—	54,565	—	31,349	57.5	・生活保護扶助費の増
緊急雇用創出・ふるさと再生特別対策事業	52,654	—	0	—	52,654	皆増	・北海道基金事業(平成21年度は補正予算措置)
図書館省エネ改修事業	23,900	—	0	—	23,900	皆増	・北海道基金事業(平成21年度は補正予算措置)
その他道支出金	945,790	—	852,772	—	93,018	10.9	・地籍調査事業負担金の減(前年比▲10百万円) ・子育て支援センター事業費補助の増(前年比+10百万円) ・国勢調査費の増(新規+29百万円) ・衆議院議員選挙費の減終了(終了▲30百万円) ・参議院議員選挙費の増(新規+35百万円) ・知事・道議選挙費の増(新規+16百万円)
17 財産収入	113,378	0.5	294,468	1.4	▲ 181,090	▲ 61.5	・市有遊休地等の処分減(前年比▲183百万円)
18 寄附金	10	0.0	9	0.0	1	11.1	
19 繰入金	101,496	0.5	117,918	0.6	▲ 16,422	▲ 13.9	・財政調整基金の減(前年比▲68百万円) ・農業振興基金基金繰入金の減(前年比▲7百万円) ・公共施設修繕基金繰入金の減(前年比▲19百万円) ・地域雇用創出推進基金繰入金の増(新規+37百万円) ・繰替使用/生涯学習施設建設基金(新規+42百万円)
20 繰越金	100,000	0.5	100,000	0.5	0	0.0	
21 諸収入	619,559	2.8	491,621	2.4	127,938	26.0	・中小企業振興融資貸付金元金収入の増(前年比+141百万円) ・資源回収物売払収入の減(前年比▲43百万円) ・再商品合理化抛入金還付金の増(新規+10百万円) ・海外事務所職員派遣助成金の増(新規+5百万円) ・遺跡発掘受託事業収入の増(新規+21百万円) ・後期高齢者医療広域連合受託事業収入の減前年比▲9百万円)
22 市債	2,089,800	9.6	1,541,200	7.5	548,600	35.6	○経常事業市債 ・臨時財政対策債の増(前年比+411百万円) ・退職手当債(前年度同額) ・借換債の減(前年比▲46百万円) ○投資事業市債 ・なのはな保育園建替事業の増(前年比+137百万円) ・生ごみ資源化処理施設整備事業の増(新規+60百万円) ・21世紀高生産基盤整備事業(新規+19百万円) ・バリアフリー特定道路整備事業の増(前年比+17百万円) ・西島松北交流公園(仮称)整備事業の減(前年比▲17百万円) ・化学消防ポンプ車整備の増(新規+31百万円) ・若草小学校大規模改造事業の増(前年度比+22百万円) ・総合体育館リニューアル事業の減(▲69百万円)
歳入合計	21,836,300	100.0	20,615,000	100.0	1,221,300	5.9	

【 ②一般財源及び特定財源の内訳 】

(単位:千円・%)

区 分		平成22年度		平成21年度		比較増減	
		予算	構成比	予算	構成比	増減額	増減率
一 般 財 源		15,251,458	100.0	15,283,746	100.0	▲ 32,288	▲ 0.2
一 般 財 源 の 内 訳	市 税	7,679,442	50.4	7,730,121	50.6	▲ 50,679	▲ 0.7
	地 方 譲 与 税	290,100	1.9	312,100	2.0	▲ 22,000	▲ 7.0
	地方消費税交付金	613,000	4.0	646,000	4.2	▲ 33,000	▲ 5.1
	国有提供施設等 所在市町村助成交付金	601,275	3.9	611,743	4.0	▲ 10,468	▲ 1.7
	地 方 交 付 税	4,157,900	27.3	4,266,800	27.9	▲ 108,900	▲ 2.6
	財 産 収 入	91,502	0.6	276,072	1.8	▲ 184,570	▲ 66.9
	繰 入 金	79,122	0.5	68,000	0.4	11,122	16.4
	市 債	1,364,200	8.9	953,700	6.2	410,500	43.0
	そ の 他	374,917	2.5	419,210	2.7	▲ 44,293	▲ 10.6
特 定 財 源		6,584,842	100.0	5,331,254	100.0	1,253,588	23.5
特 定 財 源 の 内 訳	分担金及び負担金	138,362	2.1	134,023	2.5	4,339	3.2
	使用料及び手数料	537,879	8.2	401,805	7.5	136,074	33.9
	国庫支出金	3,413,241	51.8	2,743,955	51.5	669,286	24.4
	道 支 出 金	1,108,258	16.8	907,337	17.0	200,921	22.1
	財 産 収 入	21,876	0.3	18,396	0.3	3,480	18.9
	寄 附 金	10	0.0	9	0.0	1	11.1
	繰 入 金	22,374	0.3	49,918	0.9	▲ 27,544	▲ 55.2
	諸 収 入	617,242	9.4	488,311	9.2	128,931	26.4
	市 債	725,600	11.0	587,500	11.0	138,100	23.5
歳 入 合 計		21,836,300	100.0	20,615,000	100.0	1,221,300	5.9

2.歳出予算の分析

歳出経費全体では、市長マニフェストの実現に向けた取り組みとして保育所機能を生かした子ども施策や、障がい者施策の拡充、更には商店街を始めとする地域の活性化、企業誘致に向けた取り組みの拡大、道路維持補修など地域の安全安心に配慮した施策などを積極的に盛り込むなど、着実な一歩を記した予算としたところです。

歳出予算のうち増減の大きな経費としては、「扶助費」において児童手当の拡大や子ども手当の創設、自立支援費補装具等の自己負担軽減により約569百万円の増など、国の施策による影響が大きいほか、生活保護費で約286百万円増加するなど、前年度比で約901百万円、25.9%の増となったところです。また「人件費」は、職員削減を進めていることから基本的には減少しておりますが、今年度は、退職手当組合に対する精算納付金や共済費率のアップなどにより約64百万円の増となったところです。

その他の経常経費のうち、比較的大きな増となった「物件費」につきましては、ふるさと雇用対策事業費や緊急雇用創出事業費の計上によるもので、一方、大幅減となった「積立金」は、国の施策による地域雇用創出推進基金積立金の廃止などによるものです。

また「建設事業」につきましては、財政収支計画に基づく投資的経費充当一般財源枠430百万円を見据えるとともに、政策予算示達に即して見積もったところであり、和光小学校増築事業やなのはな保育園建替事業、生ごみ資源化処理施設整備事業、恵庭駅西口周辺再整備事業、(仮称)西島松北交流公園整備事業などの予算を計上したところです。

【①款別の内訳】

款名	平成22年度		平成21年度		比較増減	
	予算	構成比	予算	構成比	増減額	増減率
1 議会費	169,158	0.8	186,971	0.9	▲ 17,813	▲ 9.5
2 総務費	1,285,337	5.9	1,252,881	6.1	32,456	2.6
3 民生費	7,035,493	32.2	5,780,300	28.0	1,255,193	21.7
4 衛生費	1,046,000	4.8	938,460	4.6	107,540	11.5
5 労働費	112,558	0.5	172,363	0.8	▲ 59,805	▲ 34.7
6 農林水産業費	358,829	1.6	368,105	1.8	▲ 9,276	▲ 2.5
7 商工費	511,150	2.3	388,595	1.9	122,555	31.5
8 土木費	2,675,237	12.3	2,662,845	12.9	12,392	0.5
9 消防費	157,959	0.7	114,487	0.6	43,472	38.0
10 教育費	1,551,099	7.1	1,887,079	9.2	▲ 335,980	▲ 17.8
11 災害復旧費	158	0.0	158	0.0	0	0.0
12 公債費	2,529,111	11.6	2,525,326	12.2	3,785	0.1
13 職員費	4,399,211	20.1	4,332,430	21.0	66,781	1.5
14 予備費	5,000	0.0	5,000	0.0	0	0.0
歳出合計	21,836,300	100.0	20,615,000	100.0	1,221,300	5.9

※款別の主な事業は「各会計主要事業の概要」に記載しています。(8頁～18頁参照)

【②性質別内訳】

(単位:千円・%)

款	平成22年度		平成21年度		比較増減		説明(主な項目)
	予算	構成比	予算	構成比	増減額	増減率	
人件費	4,638,773	21.2	4,574,317	22.2	64,456	1.4	○正職員数(488人→465人)、再任用職員数(17人→27人) ・職員給の減(前年比▲174百万円) ・地方公務員共済組合等負担金の増(前年比+51百万円) ・退職手当組合負担金精算納付金の増(前年比+178百万円) ※職員人件費の臨時的削減/58百万円(再掲)
物件費	3,199,826	14.7	3,054,588	14.8	145,238	4.8	○賃金の増(前年比+32百万円) ※緊急雇用創出事業ほか ○旅費の増(前年比+4百万円) ※海外研修ほか ○需用費の減(前年比▲13百万円) ○委託料の増(前年比+74百万円) ※有料ごみ袋製造・配送+17、緊急雇用・ふるさと雇用+31ほか ○役務費の増(前年比+16百万円) ※廃タイヤ処理・ごみ袋取扱い手数料の増
維持補修費	481,745	2.2	457,604	2.2	24,141	5.3	○道路維持補修費・防塵補修費の増(前年比+24百万円)
扶助費	4,380,262	20.1	3,479,665	16.9	900,597	25.9	○生活保護扶助費の増(前年比+286百万円) ○児童手当(子ども手当)の増(前年比+506百万円) ○自立支援給付費の増(前年比+65百万円) ○小・中学校準要保護・要保護児童援護費の増(前年比+4百万円) ○指定ごみ袋無償交付事業の増(新設+6百万円) ○老人福祉施設入所費の減(前年比▲5百万円)
補助費等	1,289,891	5.9	1,310,417	6.4	▲20,526	▲1.6	○企業立地促進補助金の減(前年比▲32百万円) ○幼稚園就園奨励費の増(前年+14百万円) ○ねんりんピック開催補助の減(前年比▲11百万円) ○防犯灯電気量補助の減(前年比▲3百万円) ○在宅支援住宅改修事業費の減(前年比:▲6百万円) ○プレミアム付商品券発行事業(前年度比+22百万円)
建設事業費	2,509,532	11.5	2,483,672	12.0	25,860	1.0	
(補助事業)	(1,397,280)	(6.4)	(1,367,771)	(6.6)	(29,509)	2.2	○なのはな保育園建替事業の増(前年比+279百万円) ○生ごみ資源化処理施設整備事業の増(前年度単独事業+112百万円) ○21世紀高生産基盤整備事業の増(前年比+16百万円) ○バリアフリー特定道路整備事業の増(前年比+31百万円) ○島松地区用水対策事業の減(前年比▲116百万円) ○(仮称)西島松北交流公園整備事業の増(前年比+13百万円) ○化学消防ポンプ自動車Ⅱ型整備事業の増(新規+57百万円) ○若草小学校大規模改造事業の減(前年比▲75百万円) ○和光小学校増築事業の増(前年比+60百万円) ○恵北中学校防音機能復旧事業の減(完了▲43百万円) ○総合体育館リニューアル事業の減(完了▲310百万円) ○図書館省エネ化改修事業の増(新規+24百万円)
(単独事業)	(1,112,252)	(5.1)	(1,115,901)	(5.4)	(△3,649)	▲0.3	○OA化推進事業の減(前年比▲35百万円) ○老人福祉施設助成事業の減(前年比▲9百万円) ○生ごみ資源化処理施設整備事業の減(前年比▲9百万円) ○ごみ処理場作業用重機整備事業の減(前年比▲11百万円) ○シルバー人材センター改修事業の増(新規+26百万円) ○道路橋梁維持補修事業費の増(前年比+42百万円) ○地方道路等整備事業費の増(前年比+15百万円) ○高規格救急自動車整備事業の減(完了▲28百万円) ○市内史跡発掘調査事業の増(新規+21百万円) ○桜町会館改修事業の増(新規+8百万円)
(受託事業)							
公債費	2,528,811	11.6	2,525,026	12.2	3,785	0.1	○繰上償還の減(前年比▲46百万円)
積立金	94,071	0.4	189,310	0.9	▲95,239	▲50.3	○地域雇用創出推進基金積立の減(制度廃止▲139百万円) ○まちづくり基金積立の増(前年比+39百万円)
投資・出資金	18,701	0.1	20,482	0.1	▲1,781	▲8.7	○石狩東部広域水道企業団出資金の減(前年比▲2百万円)
貸付金	397,200	1.0	256,200	1.0	141,000	55.0	○中小企業振興融資預託金の増(前年比+141百万円)
繰出金	2,292,488	10.5	2,258,719	11.0	33,769	1.5	○国保会計繰出金の増(前年比+54百万円) ○介護保険会計繰出金の増(前年比+20百万円) ○後期高齢者会計繰出金の減(前年比▲9百万円) ○産業廃棄物処理事業繰出金の減(前年比▲39百万円) ○下水道会計繰出金の増(前年比+10百万円) ※職員人件費の臨時的削減/3百万円(再掲)
予備費	5,000	0.0	5,000	0.0	0	0.0	
合計	21,836,300	100.0	20,615,000	100.0	1,221,300	5.9	

3.款別主要な施策の概要(一般会計)

<凡例> ◎新規事業 ○拡大事業 ☆マニフェスト

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
					(単位:千円)	
1款 議会費						
政務調査費	3,600	3,300		3,300	議員の調査研究費	
2款 総務費						
コミュニティFMラジオ活用	3,464	3,464		3,464	職員の声による行政情報発信等	☆
◎ 接遇研修		371		371	市民目線の接遇経費	☆
◎ 市民の広場事業		23		23	学校区ごとにおける「市民の広場」実施経費	☆
えにわ市民プラザ補助金	3,200	3,200		3,200	市民活動団体アイルの運営費補助金	
市内公共交通事業	39,353	40,662	871	39,791	コミュニティバス(エコバス)・代替バスの運行	
◎ 安全安心条例啓発経費		243		243	安全安心条例施行によるまちづくりフェスタ開催、啓発チラシ作製等に係る経費	
自治活動振興交付金	11,807	20,332		20,332	町内会組織に対する交付金	
市民活動支援事業	3,883	3,878		3,878	市民活動支援制度「えにわブークets」の実施	
◎ 消費者行政活性化事業		5,600	5,600		消費者行政活性化事業(道基金事業)	
◎ 島松駅周辺再整備基礎調査		3,000		3,000	島松地区バリアフリー・活性化対策等検討調査委託	☆
◎ 移住・交流促進事業		50		50	北海道移住促進協議会負担金	
石狩東部広域水道企業団出資金及び補助金(漁川分)	12,387	6,916		6,916	出資金、補助金	
石狩東部広域水道企業団出資金(シューパロ分)	9,386	12,488	12,400	88	夕張シューパロダム水源開発等建設に係る出資金	
都市計画マスタープラン等見直し事業	6,584	5,570		5,570	都市計画マスタープラン中間点検・都市計画道路の見直し(一部H21債務負担)	
第4期恵庭市総合計画後期基本計画策定事業	1,389	3,546		3,546	審議会開催経費、計画書作成経費	
まちづくり基金積立金	1	39,490	13	39,477	優良田園住宅用地売却に伴う積立	

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
◎ 公用車更新事業費		19		19	低燃費車の購入(軽乗用1・軽貨物1) ・全体事業費2,167千円 ・債務負担H23～H26	
職員海外研修派遣費	3,260	5,849	5,400	449	(財)自治体国際化協会シドニー事務所派遣	
◎ 国際姉妹都市調査研究 事業		263		263	国際姉妹都市ティマル市との交流促進経費	
国際交流青少年派遣事業 補助金	200	200	200		国際姉妹都市ティマル市との青少年交流 派遣事業	
◎ 市制施行40周年記念事業		3,335		3,335	記念事業開催、記念リーフレット作成・全戸配 布、協賛事業に係る費用	
○ 地方税電子化事業	20,162	19,970		19,970	電子申告・国税連携対応プログラム改修	
◎ 戸籍事務電算化事業		2,058		2,058	戸籍事務の電算化に係るデータ連携経費 ・システム整備、データセットアップ経費 202,023千円 ・債務負担H23～H30	
◎ 北海道知事・道議会議員選 挙費		15,728	15,728		北海道知事・道議会議員選挙に伴う経費	
◎ 参議院議員選挙費		35,160	35,160		参議院議員選挙費に伴う経費	
◎ 国勢調査費		28,596	28,596		国勢調査費用	
3款 民生費						
◎ 住宅手当緊急特別措置事 業		6,781	6,781		離職者の住宅確保支援	
生活保護扶助	1,408,493	1,694,595	1,359,297	335,298	生活保護法に基く扶助 平均保護率上昇 (H21:13.3%→H22:14.2%)	
◎ 乳幼児等紙おむつ用ゴミ袋 支給事業		7,067		7,067	ゴミ排出抑制困難者に対する無償ゴミ袋配 布	
保育園環境整備事業	19,301	298,720	260,097	38,623	なのはな保育園建替工事(旧島松憩の家解 体、建替工事・外構実施設計)	
◎ 保育園環境整備事業		1,177	977	200	さくら保育園防音機能復旧実施設計	
ファミリーサポート事業	3,438	3,689	1,000	2,689	会員相互の育児援助	
◎ 病後児預かり事業		128	64	64	ファミリーサポート制度を活用	☆

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
一時保育事業	11,534	11,782	3,898	7,884	通常保育の対象とならない児童に対する一時保育(すみれ保育園 8:30~17:30)	
◎ 緊急一時保育事業		2,018	120	1,898	障がい児の受入れ及び保育時間の拡大(すみれ保育園 7:15~8:30、17:30~18:15)	☆
○ 延長保育事業	7,793	12,106	805	11,301	延長保育の実施(18:15~19:15) すずらん保育園を追加(3園→4園実施)	
ひとり親家庭等医療費助成事業	54,998	58,569	17,442	41,127	ひとり親家庭等に対する医療費助成	
障がい学齢児発達支援事業	4,011	4,274	4,274		火曜日~土曜日実施(13:00~17:00)	
児童デイサービス支援事業	24,036	27,686	20,764	6,922	児童デイサービス事業の実施	
児童デイサービス支援費利用者負担助成事業	729	498		498	市民税所得割一定額以下の世帯に対する利用者負担金の助成	
知的障がい児の位置探索サービス事業	8	8		8	位置探索専用端末機の給付	
子育て支援センター事業(柏陽)	4,646	5,507	3,671	1,836	自由に参加できる親子の交流の場を設置し、子育てに関する相談・情報提供を実施	
◎ 子育て支援センター事業(恵み野)		11,803	6,729	5,074	恵み野地区増設、プレイセンター・情報センター事業を統合 ※「子育て支援プロジェクト」前年度事業費 14,073千円	☆
◎ 子育て支援センター事業(島松)		6,787	4,524	2,263	島松地区増設	☆
みんなの広場事業	4,344	4,053	2,370	1,683	公共施設を利用した子育て支援	☆
サンデーパパ・お父さんとの遊び場事業	87	87	58	29	月1回程度日曜日に開催	
○ 児童手当支給事業	420,335	414,830	303,483	111,347	所得制限の撤廃により対象者拡大	
◎ こども手当支給事業		510,338	510,338		0~15歳までの子ども1人につき月額13,000円支給 本年度は10ヵ月分の給付	
○ 児童扶養手当	311,958	317,970	106,169	211,801	父子家庭を対象とする拡大で、今年度は4ヵ月月分分の給付 影響額3,376千円	
ひとり親家庭等支援員派遣事業	77	77	52	25	生活援助ヘルパーの派遣	
子ども相談窓口事業	5,119	5,135	287	4,848	子ども相談窓口相談員の配置	

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
母子生活支援施設措置事業	170	170	127	43	DV等被害に遭った母子の保護・支援施設への措置	
○ 母子家庭自立促進事業	3,132	10,063	7,361	2,702	ひとり親家庭就労機会の促進 高等技能訓練は、支給月額と期間が拡大(H24.3.31まで)	
私立幼稚園就園奨励費助成事業	117,494	125,581	41,860	83,721	私立幼稚園保育料の助成	
○ 認可外保育施設保育料助成事業	2,160	3,456		3,456	認可外保育施設等保育料の助成 (3歳未満児3,000円/月、3歳以上児2,000円/月)	
認可外保育施設健康診断助成事業	120	120		120	認可外保育施設入園児健康診断料の助成	
認可外保育施設職員健康診断助成事業	263	220		220	認可外保育施設等職員健康診断料、調理員の検便料の助成	
児童館事業	4,495	4,493		4,493	児童館事業の実施	
○ 学童クラブ事業	58,064	67,740	22,806	44,934	共稼ぎ家庭等の児童保育事業 小学校1～3年生を対象 13カ所開設(島松会場を2カ所に分割)	
なかよし子ども館事業	956	578		578	親子の交流、子育て支援・相談の実施 所管の変更(生涯学習課→子ども家庭課)により子育て支援・相談機能の充実を図る	
放課後子どもプラン推進事業	1,658	2,165	1,443	722	放課後の子どもの居場所を確保 小学校1～6年生対象 松恵なかよしクラブ	
乳幼児医療費助成事業	108,407	110,596	38,118	72,478	就学前乳幼児に対する医療費の助成	
フッ化物洗口推進事業	158	68		68	幼稚園・保育園等に入園している4・5歳児に対するフッ化物洗口の実施	
私立保育園運営費補助	106,291	104,373	55,518	48,855	民営化のさくら保育園に対する運営費の助成	
○ 高齢者世帯等除雪サービス事業	6,375	7,093	3,901	3,192	自力除雪が困難な、65歳以上のひとり暮らし世帯等に対する除雪サービス(所得制限を廃止し対象者を拡大)	☆
敬老祝品贈呈事業	2,790	3,140		3,140	77歳、100歳の高齢者に対する祝品贈呈	
介護保険施設等高齢者対策推進事業	7,977	156		156	高齢者事業に対する助成(75歳以上1,300円/人) 町内会に対する助成は自治活動交付金へ移行、その他の事業実施施設(2カ所)に対する助成をおこなう	

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
重度障害者タクシー料金助成事業	6,829	4,721		4,721	重度の身体・知的障がい者、精神障がい者に対するタクシー料金の助成(所得税非課税世帯)	
腎臓機能障害者通院交通費助成事業	3,478	3,386		3,386	人工透析で通院している腎臓機能障害者に対する交通費の助成(所得税非課税世帯)	
○ 福祉サービス、補装具支給費等助成事業	662,112	733,532	550,207	183,325	低所得者に対する助成拡大	
通所サービス利用促進補助事業	6,871	6,858	5,143	1,715	送迎サービスを実施している通所施設に対する助成	
総合相談支援センター設置事業	22,250	21,521	14,330	7,191	身体・知的・精神障がい者の相談支援を社会福祉法人に委託し実施	
障がい者福祉ホーム支援事業	774	694	520	174	障がい者福祉ホーム入居者に対する支援費を助成	
○ 地域活動支援センター運営事業	2,710	6,000	1,500	4,500	知的・精神障がい者の自立促進及び地域生活支援のための事業実施に対する助成	
4款 衛生費						
各種がん検診事業	27,760	27,929	5,836	22,093	胃がん・乳がん・子宮がん・大腸がん等の検診(75歳以上は後期高齢者医療特別会計)	
すこやかロード事業	202	447	200	247	ウォーキングマップ印刷経費	
食育推進事業	322	369	287	82	食育推進講演会及び食育講座、食育の普及啓発活動	
◎ 女性特有がん検診推進事業		8,582	4,291	4,291	一定の年齢に達した女性特有がんの受診費用全額公費負担(子宮頸がん、乳がん)	
予防接種の充実	60,554	61,003	5,841	55,162	BCG、三種混合、麻しん・風しん及びインフルエンザ等の予防接種の実施	
赤ちゃん家庭訪問指導事業	1,836	1,530	644	886	乳児(生後4ヵ月まで)の成長発達、産後の体調、子育て相談の実施	
マタニティマーク配布事業	172	178		178	妊婦にマタニティマークストラップを配布	
妊婦健康診査費助成事業	50,282	43,343	15,945	27,398	妊娠中の健康診査に要する費用の助成(14回)	
特定不妊治療助成事業	1,050	1,050		1,050	配偶者間の特定不妊治療に要する費用の一部助成(1年度2回・通算5年間限度)	
恵浄殿火葬炉修繕	5,520	3,654		3,654	4号炉補修、3・4号炉霊台車耐火物交換	

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
◎ 環境マネジメント推進事業		189		189	内部監査員養成セミナー	
ごみ処分場管理経費	116,412	125,838	34,586	91,252	ごみ最終処分場の管理経費(一般会計分) (全体事業費 165,350千円)	
◎ 埋立作業用重機購入事業		19,688	700	18,988	ブルドーザー整備(一般会計分) (全体事業費 26,250千円)	
ごみ収集経費	242,508	242,750	113,880	128,870	家庭ごみ収集運搬経費	
◎ 廃タイヤ収集運搬処理事業		4,649		4,649	不法投棄廃タイヤの処分経費	
資源回収団体奨励事業	4,577	4,690		4,690	町内会等の資源回収に対する奨励金	☆
ごみ排出抑制促進事業	719	1,431		1,431	コンポスター等購入の助成	☆
リサイクルセンター維持 管理経費	72,476	70,001	41,352	28,649	リサイクルセンターの管理経費	
◎ リサイクルセンター破袋機 設置事業		5,565	5,565		リサイクルセンターの破袋機設置工事	
循環型社会推進事業	27,752	56,362	56,362		家庭ごみ有料化に伴う経費及び、循環型社会 形成推進啓発経費	☆
生ごみ資源化処理施設 整備事業	9,240	121,528	114,535	6,993	バイオガス化施設実施設計・本工事等 (H22～H24工事)	☆
5款 労働費						
通年雇用促進支援事業	425	480		480	恵庭市通年雇用促進支援事業負担金	
恵庭地方職業能力開発 協会補助金	4,339	4,339		4,339	職業能力開発事業に対する運営補助	
シルバー人材センター運営 費補助金	13,200	13,200		13,200	シルバー人材センターに対する運営補助	
地域職業相談室事業	4,929	4,858		4,858	ミニハローワークの運営経費	
◎ 緊急雇用創出事業		38,782	38,782		緊急雇用創出事業(道基金事業)	
◎ <消費動向調査事業>		(2,060)	(2,060)		緊急雇用創出事業のうちmanifest関連 (再掲)	☆
◎ <企業誘致アンケート調査 事業>		(4,977)	(4,977)		緊急雇用創出事業のうちmanifest関連 (再掲)	☆
◎ <スポーツ振興計画策定>		(1,656)	(1,656)		緊急雇用創出事業のうちmanifest関連 (再掲)	☆

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
◎ <学校図書館読書活動支援事業>		(1,656)	(1,656)		緊急雇用創出事業のうちmanifest関連(再掲)	☆
◎ ふるさと雇用再生特別対策事業		13,872	13,872		ふるさと雇用再生特別対策事業(道基金事業)商店街活性化事業	☆
◎ シルバー人材センター改修事業費		26,339	3,300	23,039	調理室、配膳室、調理員用トイレ等改修	
離職者就職活動緊急融資貸付事業	1,650	2,010	2,000	10	一定の条件を満たす離職者に対する就職活動貸付	
6款 農林水産業費						
道央農業振興公社運営費負担金	3,819	3,819		3,819	道央農業振興公社に対する、運営費、担い手別育成事業、農用地利用調整事業の負担金	
◎ 恵庭市農業振興計画策定事業		753		753	第3期恵庭市農業振興計画策定経費	
農業研修派遣事業	600	600	600		農業振興基金事業 JAに対する補助	☆
農業後継者育成対策事業	360	360	360		農業振興基金事業 JAに対する補助	☆
ジャガイモシストセンチュウ対策事業	703	703		703	拡散防止・予防対策として、馬鈴しょ圃場に対する殺センチュウ剤費用の補助	
こどもふれあい農園事業	221	210	50	160	田植え・稲刈り・野菜栽培・牛乳しぼり等の農作業体験	
食と農の交流推進事業	453	360		360	えにわ☆食・農交流フェスタ開催経費	
排水路補修事業	9,634	9,634		9,634	農業用排水路の補修工事等	
土地利用調整推進事業	4,090	4,910	2,410	2,500	担い手育成に伴う農地流動化の促進(穂栄林田地区)	
21世紀高生産基盤整備事業	42,875	59,150	55,242	3,908	穂栄林田地区の区画整理、排水施設、暗渠等整備	☆
国営かんがい排水事業	12,636	12,636		12,636	道央地区建設事業負担金	
農地・水・環境保全向上対策事業	24,459	24,450	700	23,750	共同活動負担金	
7款 商工費						
商工会議所運営費補助金	37,280	34,659		34,659	商工会議所運営費に対する補助	

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
商業振興事業補助金	1,800	1,800		1,800	商店街の空き店舗対策事業に対する補助	☆
商店街活力再生促進事業 補助金	900	900		900	消費者の呼び込みや商店主と地域住民との 連携による商店街活性化補助	☆
◎ プレミアム付商品券発行事 業補助金		21,700		21,700	プレミアム付商品券発行に係るプレミアム分 及び発行経費の補助	
◎ 地域ブランド特産品開発 事業補助金		500		500	地域ブランド特産品開発・PR事業	☆
◎ 創業実践講座事業		75		75	受講者参加負担金の助成	☆
◎ 企業誘致パンフレット作成		1,000		1,000	パンフレット新版作製経費	☆
企業立地促進補助金	44,621	12,253		12,253	企業立地促進条例に基づく補助	
◎ 消費者意識調査等事業		4,000		4,000	消費者意識調査等委託	☆
観光協会運営費補助金	13,021	12,032		12,032	観光事業展開に伴う運営費等の補助	
イベント事業補助金	5,225	5,225		5,225	えにわ夏まつりイベントに対する補助金	
8款 土木費						
◎ 木造住宅耐震診断助成事業		400	200	200	木造住宅の耐震診断費の一部を助成	☆
地籍調査事業	24,315	8,300	5,100	3,200	対象地区: 島松仲町・島松寿町・桜町	
測地成果2000変換事業	1,670	1,397		1,397	対象地区: 恵み野・白樺町・中島町ほか	
◎ 橋梁長寿命化修繕計画 策定事業		4,000	2,000	2,000	橋梁(橋長15m未満)42橋の点検調査	
【道路橋梁整備事業】	455,805	523,000	288,040	234,960		
<バリアフリー 特定道路整備事業>	68,000	99,000	98,440	560	柏木戸磯通バリアフリー化 (歩道改修・車道嵩上げ、L=520m)	☆
<一般道路整備事業>	332,000	354,000	151,600	202,400	調整交付金道路整備事業 (14路線 L=1,853m、測量設計ほか) 地方道路等整備事業(一般分) (11路線 L=1,150m、西3線オーバーレイ、 測量設計ほか) 地方道路等整備事業(特定分) (1路線 L=200m)	
<道路補修事業>	55,805	70,000	38,000	32,000	道路補修事業 (オーバーレイ舗装、簡易舗装、防じん処理)	

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
◎ 除雪車整備事業		24,400		24,400	ロータリー除雪車1台(草刈装置付き)	
◎ 街区公園外柵石整備事業		9,000	7,800	1,200	さくら公園ほか5ヶ所	
(仮)西島松北交流公園 整備事業	315,575	329,072	296,200	32,872	公園整備、建築実施設計ほか	
◎ 柏木川河川緑地整備事業		3,000		3,000	基本計画策定(第1・2遊水池)	
花のまちづくり推進事業	10,437	10,667		10,667	花壇植栽、花とくらし展事業補助、 花いっぱい文化協会50周年記念補助ほか	
◎ 優良田園住宅関連事業		7,123		7,123	優良田園住宅用地売却に伴う倉庫の除却 及び改築等	
交通安全施設設置事業	10,000	10,000		10,000	区画線塗布工事 (中央線40km、外側線32.6km、ドット線0.5km)	
島松地区用水対策事業	279,451	163,914	163,914		漁川第1幹線用水路改修工事	
恵庭駅西口周辺再整備事業	5,649	9,251		9,251	区画整理実施計画策定、 市街地再開発推進計画策定	
◎ 市営住宅等長寿命化計画 策定事業		7,000	6,950	50	市営住宅の長寿命化計画策定	
9款 消防費						
災害時備蓄品整備事業	1,396	1,381		1,381	災害時用備蓄非常食更新 アルファ米・クラッカー5,400食、粉ミルク40缶	
救急業務高度化推進事業	1,552	1,431		1,431	道央圏メディカルコントロール協議会経費 及び救急救命士の病院実習、気管挿管、 薬剤投与等の研修	
◎ 空気呼吸器更新事業		7,457		7,457	空気呼吸器10セット更新	
◎ 化学消防ポンプ自動車 整備事業		57,366	46,809	10,557	化学消防ポンプ自動車1台、艀装類一式	
◎ 第4分団消防車両整備事業		298		298	分団消防自動車1台の更新(消防庁 無償貸与)に伴う登録諸経費等	
消防救急無線デジタル化 事業	1,931	5,473	4,900	573	消防救急無線デジタル化実施設計	
◎ 消防庁舎耐震改修事業		2,541	2,170	371	消防庁舎耐震補強実施設計	☆
10款 教育費						
CAP教育プログラム事業	334	334		334	いじめを含めた様々な暴力から「自分を守る」 ための教育	

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
スクールカウンセラー事業	3,595	3,595	1,102	2,493	全小学校のスクールカウンセリングを実施	
○ 特別支援教育事業 (学校補助員配置)	12,478	13,917		13,917	学習障害、注意欠陥多動性障害、高機能自閉症等の児童生徒支援として教員補助員を全13校に18名配置(2名増員)	☆
特別支援教育事業 (訪問指導員配置)	2,364	2,373		2,373	ことばの機能に問題を抱える児童生徒支援として訪問指導員を1名配置	
◎ 英語教育地域人材活用事業		504		504	英語外部講師を活用し、小学校英語教育の時間数増に対応	
小学校パソコン教室用 機器整備事業	15,394	15,531		15,531	若草小学校パソコン教室用機器更新41台	
○ スクールバス運行事業	21,810	26,389		26,389	和光小遠距離通学児童対策として1台増車計7台で運行	
◎ 介護ワゴン車の導入		2,205		2,205	身障児の通学対策として自宅前送迎が可能な介護ワゴン車を1台導入	☆
○ 階段昇降機整備事業		1,575		1,575	恵み野小肢体不自由児童の教育環境向上対策として階段昇降機を2台増設(計4台)	☆
コミュニティスクール事業	609	536		536	地域住民交流のためのプログラムを実施(島松・恵み野小学校区)	
若草小学校大規模改造事業	182,045	106,769	88,319	18,450	大規模改造第3期本工事、機械室石綿除去	
◎ 恵庭小学校トイレ改修事業		2,796	2,000	796	トイレ男女各6ヵ所改修	
和光小学校増築事業	21,148	84,870	68,361	16,509	増築工事、机・椅子等備品整備一式	
◎ 和光小学校教育環境 整備事業		3,807	1,656	2,151	交通安全指導員、学校図書館司書及び給食配膳員の加配、駐車場の確保	
中学校防音機能復旧事業	42,778	3,260	2,607	653	ボイラー更新事業実施設計(恵み野中学校)	
小学校耐震改修事業	17,762	15,110	12,938	2,172	耐震補強実施設計(恵庭・和光小学校)	☆
中学校耐震改修事業	8,550	15,603	13,281	2,322	耐震補強実施設計(恵庭・恵北中学校)	☆
地区会館改修事業	8,470	8,000	8,000		桜町会館外壁塗装・防水工事	
複合施設整備事業	200	3,000		3,000	黄金地区複合施設に関する基本計画策定	
小学校図書館運営事業	27,242	24,899	1	24,898	図書購入等による読書環境の充実、専任学校図書司書の配置、図書館システムほか	
中学校図書館運営事業	17,685	17,995		17,995	図書購入等による読書環境の充実、専任学校図書司書の配置、図書館システムほか	

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
子ども読書推進事業	2,956	2,919		2,919	乳幼児への絵本贈呈事業(ブックスタート事業 及びブックスタートプラス事業)	
児童施設図書購入事業	790	790		790	図書購入(私立幼稚園・認可外保育園)	
図書館図書購入事業	17,296	16,905		16,905	図書・映像資料等整備	
◎ 図書館省エネ改修事業		23,900	23,900		館内照明省エネ化・太陽光発電設備工事	☆
スポーツ振興計画策定・関 連調査事業	263	3,149		3,149	スポーツ振興計画策定・関連調査	☆
全国大会等派遣補助金	3,159	4,514		4,514	全国大会や中体連全道大会等への派遣に 対する補助	
高校プール開放事業	1,300	1,163	48	1,115	恵庭南高校プールの土日祝日開放事業	
◎ 全道高校駅伝大会開催費 補助金		100		100	北海道高等学校駅伝大会開催に対する 運営補助	
夢創館運営事業	3,404	5,608	2,523	3,085	芸術文化等の拠点施設「夢創館」の運営	
◎ 夢創館再整備事業		3,105	3,105		トイレバリアフリー化ほか	☆
郷土芸能団体育成支援事業	266	266		266	すずらん踊り保存会・恵庭岳太鼓保存会 に対する補助	
文化団体育成支援事業	728	625		625	文化協会・文化活動団体に対する補助	
カリンバ遺跡整備事業	3,900	3,300	1,650	1,650	カリンバ遺跡重要文化財保存処理	
◎ 市内遺跡発掘調査事業		21,250	21,250		下水道工事に伴うユカンボシ遺跡発掘調査	

Ⅲ 特別会計・企業会計予算(案)

1.特別会計・企業会計予算の特徴(案)

【国民健康保険特別会計】

医療費等の一般・退職分の保険給付費は、診療報酬の改定等があり、前年比+3.14%としました。保険税は、一般分医療費の伸びが2億円を超えることから税率等を改定し、医療分で所得割+0.4%、平等割+1,000円、後期高齢者支援金分の所得割+0.2%、平等割+1,000円としました。段階的見直しを行っている介護分は、均等割+700円、限度額を+1万円の10万円(法定限度額)としました。

なお、医療分・後期高齢者支援金分法定限度額合計が4万円引上げられますが、今年度は据え置くとともに、これら支援金分の改定額を抑えたことや介護納付金増もあり、その財源として一般会計から8,235万円借入れし、法定繰入分と合わせた一般会計繰入金は前年比+10.0%、5,420万円増の6億944万円となり、国保会計総額では前年比+1.5%、9,450万円増の約63億1,507万円としました。

【老人医療特別会計】

老人医療制度廃止により、平成22年度は医療費過誤調整と事務費を計上し、老人医療会計全体で

は前年比▲95.6%の102万円としました。また、本会計は平成22年度末廃止予定です。

【後期高齢者医療特別会計】

後期高齢者医療会計の2年毎の見直しにより、医療費増嵩による保険料が改定されることに伴い、広域連合納付金についても増額となります。

また、健康診査等に係る諸事業についても継続実施することとし、後期高齢者医療会計全体では、前年比+6.6%の約6億7,833万円としました。

【介護保険特別会計】

第4期介護保険事業計画(H21～H23年度)に基づき、本年度も「介護給付費準備基金」や「介護従事者処遇改善臨時特例基金」からの繰入活用を図り、介護保険料負担の軽減を図りました。

また、特別養護老人ホームや認知症グループホームの整備に加え、新たに小規模多機能型居宅介護の介護サービスの基盤整備を図ったことなどにより、保険給付費は大幅に増加しました。

【土地区画整理事業特別会計】

黄金土地区画整理事業への分割助成金のみ計上しました。(昨年度と同額3,537万円を計上)

【土地取得事業特別会計】

昨年度に続き恵庭駅西口公共用地と、今年度から恵庭第4墓園用地の取得費とともに、公債費の所要

額を計上し、前年比3.1%増の約2億5,392万円としました。

【産業廃棄物処理事業特別会計】

維持管理経費が若干の増となったものの、重機更新事業費並びに公債費の減により全体予算では前

年比▲20.9%減の約1億1,122万円としました。

【墓園事業特別会計】

主に第3墓園の貸付に係る積立、管理業務委託等を計上し、前年とほぼ同額の約5,180万円としました。

【駐車場事業特別会計】

恵庭駅西口駐車場整備として5,840万円計上したことから、前年比185.6%増の約8,479万円としました。

【下水道事業特別会計】

本年度も引き続き、駒場・住吉・和光地区の雨水対策として管渠整備を図るとともに、測量調査実施設計では柏木地区に着手するほか、下水終末処理場1系消化槽機械・電気設備工事などをを行います。さらに、低炭素型都市づくりの一環でもある生ごみ

の集約混合処理システムの実設計や中央監視設備更新実施設計にも着手します。

これらの事業と経常経費を含めた下水道事業会計全体では、前年比▲5.8%の約36億2,901万円としました。

【水道事業会計】

家事用外使用水量の減などから料金収入は前年度比▲2.3%の見込みです。資本的支出では、石綿管更新事業が今年度で完了の予定です。

したがって、水道事業会計全体では、高率企業債の繰上償還の終了もあり、水道事業会計全体は前年度比▲10.5%減の約18億9,005万円としました。

2.歳出予算の主要事業(特別会計)

<凡例> ◎新規事業 ○拡大事業 ☆マニフェスト

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
(単位:千円)						
国民健康保険特別会計						
特定健康診査等事業	28,329	30,733	8,676	22,057	受診対象者(35歳以上) 2,953名	
脳ドック助成事業	8,800	8,800		8,800	受診対象者(40歳以上) 定員550名	
出産育児一時金	22,440	22,182		22,182	1件につき42万円(上限額) 53件	
後期高齢者医療特別会計						
健康診査事業	33,154	23,857		23,857	受診対象者(75歳以上) 2,031名	
脳ドック助成事業	2,240	2,240		2,240	受診対象者(75歳以上) 定員140名	
各種がん検診事業		5,397		5,397	受診対象者(75歳以上) 1,750名	
介護保険特別会計						
生活機能評価事業	6,040	4,535	3,062	1,473	チェック受診対象者(65歳以上) 1,421名 検査受診対象者(65歳以上) 285名	
短期入所利用者負担助成事業	2,353	2,854	1,713	1,141	低所得者世帯(利用者負担の5割助成) 一般世帯(利用者負担の2割助成)	
配食サービス事業	27,543	27,500	22,806	4,694	高齢者世帯への配食、利用者負担額510円	
地域介護・福祉空間整備事業	65,000	4,383	4,383		施設整備費補助(スプリンクラー整備) 認知症対応型共同生活介護事業所(1ヵ所)	
土地区画整理事業特別会計						
黄金土地区画整理事業	35,377	35,377		35,377	黄金土地区画整理事業組合への助成	
土地取得事業特別会計						
恵庭駅西口地区公共用地取得事業	80,100	46,612	46,600	12	用地買収費、不動産鑑定、物件補償 A=1,385㎡	
◎ 第4墓園用地取得事業		103,069	103,000	69	用地買収費、測量経費等 A=59,635㎡	

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
産業廃棄物処理事業特別会計						
ごみ処分場管理経費	35,826	39,512	39,512		ごみ最終処分場の管理経費(産廃会計分) (全体事業費 165,350千円)	
◎ 埋立作業用重機購入事業		6,562	6,500	62	ブルドーザー整備(産廃会計分) (全体事業費 26,250千円)	
駐車場事業特別会計						
◎ 恵庭駅西口駐車場整備 事業		58,400	58,400		恵庭駅西口駐車場整備一式 駐車計画台数96台、暫定整備69台	
下水道事業特別会計						
【下水道事業】	1,291,502	1,101,227	1,101,142	85		
〈管渠布設事業〉	<593,400>	<618,600>	<618,600>		駒場・和光・住吉・相生地区 (雨水L= 4,120m, φ 250mm～φ 1,100mm) 柏木地区(測量・調査・実施設計)	
〈終末処理場整備事業〉	<692,600>	<468,200>	<468,200>		1系消化槽機械・電気設備工事、 中央監視設備更新実施設計、 バイオマス施設実施設計、管理本館耐震診断	
〈個別排水処理施設 整備事業〉	<5,502>	<14,427>	<14,342>	<85>	合併浄化槽10基	

3.歳出予算の主要事業(企業会計)

<凡例> ◎新規事業 ○拡大事業 ☆マニフェスト

事業名	前年度 事業費	事業費	特定 財源	一般 財源	事業概要	施策
水道事業会計						
					(単位:千円)	
【上水道の整備事業】						
〈配水管布設〉	58,100	12,800		12,800	L= 445m φ 50～φ 200mm.	
〈配水管布設替〉	192,400	250,805	12,400	238,405	L=6,788m φ 50～φ 250mm.	

IV 財政健全化対策の推進

1. 収支見通しと財源不足への対応

【収支見通しとの比較】 財政健全化対策後ベース

(単位:百万円)

		収支見通し時	予算編成後	比較	増減の要因
経 常 収 支	経 常 収 入	18,588	19,871	1,283	地方交付税及び臨財債+362、国・道 支出金+921、市税△44、貸付収入+141 ほか
	経 常 支 出 投資的債務負担含む	18,568	19,761	1,193	人件費+245、扶助費+833、物件費+ 73、補助費△48、貸付金+141、積立金 △97ほか
	差 し 引 き ①	20	110	90	
投資的経費に必要とする 一 般 財 源 額 ②		430	372	△ 58	和光小増築事業H21へ前倒しによる減 △53
財源不足額(①-②)③		△ 410	△ 262	148	

【財源不足に対する対策】

(単位:百万円)

	収支見通し時 の目標額	予算編成後	比較	備 考
財政調整基金取り崩し ④	52		△ 52	
特定目的基金繰替使用 ⑤	100	42	△ 58	
遊休市有地の処分 ⑥	79	41	△ 38	
退職手当債の発行 ⑦	100	100	0	
財政健全化対策の実施	(44)	(44)	(0)	金額は上記経常収入・支出の内数 詳細は次ページに記載
職員人件費の臨時的削減 ⑧	79	79	0	
④～⑧の合計	410	262	△ 148	

2. 平成22年度 財政健全化対策メニューの内容

(単位:千円)

区分			財政健全化メニュー		影響額		
実施年度	行政	市民	番号	見直しメニュー	収支見通し時のH22目標額	H22予算編成後	差引
H18		○	1	国民健康保険税の適正化(介護分税率改定～繰出金の低減)	5,330	5,330	0
H21		○	2	屋内屋外体育施設使用料の見直し(指定管理委託料の低減)	8,384	4,944	-3,440
H22	○		3	青少年研修センター市外団体利用料の見直し	未定	533	533
				歳入計	13,714	10,807	-2,907
H21	○		4	補助金制度の見直し	2,951	3,000	49
	○		5	市職員の削減(定員適正化計画の推進)	26,968	26,968	0
H22	○		6	交通安全の家の用途廃止	未定	147	147
		○	7	全国大会等派遣補助金(中体連分)	未定	235	235
	○		8	学校スケートリンクの見直し	未定	274	274
	○		9	子育て支援関連事業の再編による見直し	未定	1,952	1,952
				歳出計	29,919	32,576	2,657
				合計	43,633	43,383	-250

再計	既実施分	市民生活に関わるもので見直しを行う健全化メニュー(2件)	5,330	10,274	4,944
		行政自らが見直しを行う健全化メニュー(2件)	26,968	29,968	3,000
	H22実施分	市民生活に関わるもので見直しを行う健全化メニュー(1件)	0	235	235
		行政自らが見直しを行う健全化メニュー(4件)	0	2,906	2,906